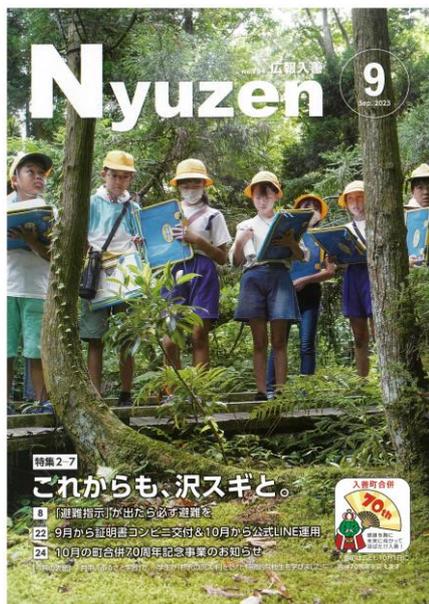


特選作品に対する審査員講評

1 広報紙部門

○入善町 「広報入善」 令和5年9月号

(6年ぶり、通算22回目の特選受賞)



・特集企画は7ページにわたり、手間と時間をかけた力作。見出しが的確で、町側のメッセージが込められている点も好感が持てる。記事中の中見出しも意味ある内容をしっかり取っており、読者の理解をサポートしている。

・特集ページでは、関わる人々の表情が見え、町民みんなで作り上げている（活動も広報誌も）様子が感じられる。イベント情報のカレンダーの文字を子供たちが書いている点も、家庭や知り合いなどで話題のきっかけになる様子が目に浮かび、とてもよいアイデアだと思った。

・全体的に落ち着いた紙面で、写真の配置やレイアウト、文字の大きさなどが工夫されており、豊富な情報量でも読みやすい広報紙となっている。



2 写真部門

○上市町 「広報上市」 令和5年8月号 表紙（一枚）

(50年ぶり、通算4回目の特選受賞)



・観客の子どもや蝶ネクタイの男性、行司の男性と、すべての登場人物の表情が分かるのが素晴らしい。それぞれの視線が土俵の二人に集約され、絶妙な一体感を生んでいる。

・相撲を取っている子供たちや行司の方の表情、そして背後で見ている方々の様子も素晴らしく、背後の緑も爽やかさを演出している。

・行司や観客の視線が、中央の二人に注がれ、より主役を引き立てている。体操服の青と背景の緑が涼しく、元気な子どもの様子とともに明るさを感じる表紙になっている。

3 映像部門

○射水市 しずくの気まぐれチャンネル

「いみず雫とイナガキヤストの『いみず推し』 Vo1.1『新湊ベイエリア編』」
(2年連続、通算2回目の特選受賞)



- ・一番の見どころはイナガキさんの写真そのものの迫力で、本人から撮影のポイントなどを聞くと、自分も射水に行って撮影したくなった。
- ・SNS 全盛の今の時代に、多くの人の射水へ行きたくなる気持ちを高める作品となっている。



- ・撮影した理由についてVチューバーが話を広げること、射水市の美しい風景が効果的に紹介されていた。「実際に見てみたい」という気持ちにさせる。
- ・編集や音声等、全体的に安定しており、楽しい雰囲気で行進していくので見やすい。



- ・Vチューバーとイナガキさんの掛け合いのテンポが良く、効果音やテロップなどの細かな編集も凝っていて、見ている人を飽きさせない。
- ・写真素人であるいみず雫に、スマホでの映え写真の撮り方をアドバイスしており、本格的な写真好き以外の方にも参考になる内容で、より多くの視聴者に届けようという工夫が感じられる。